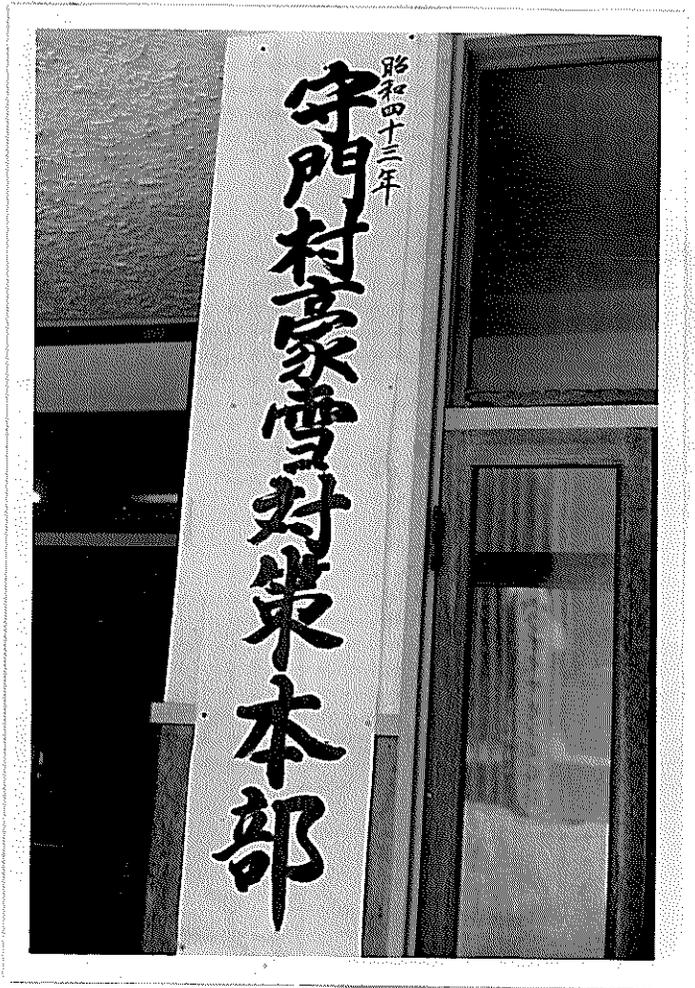


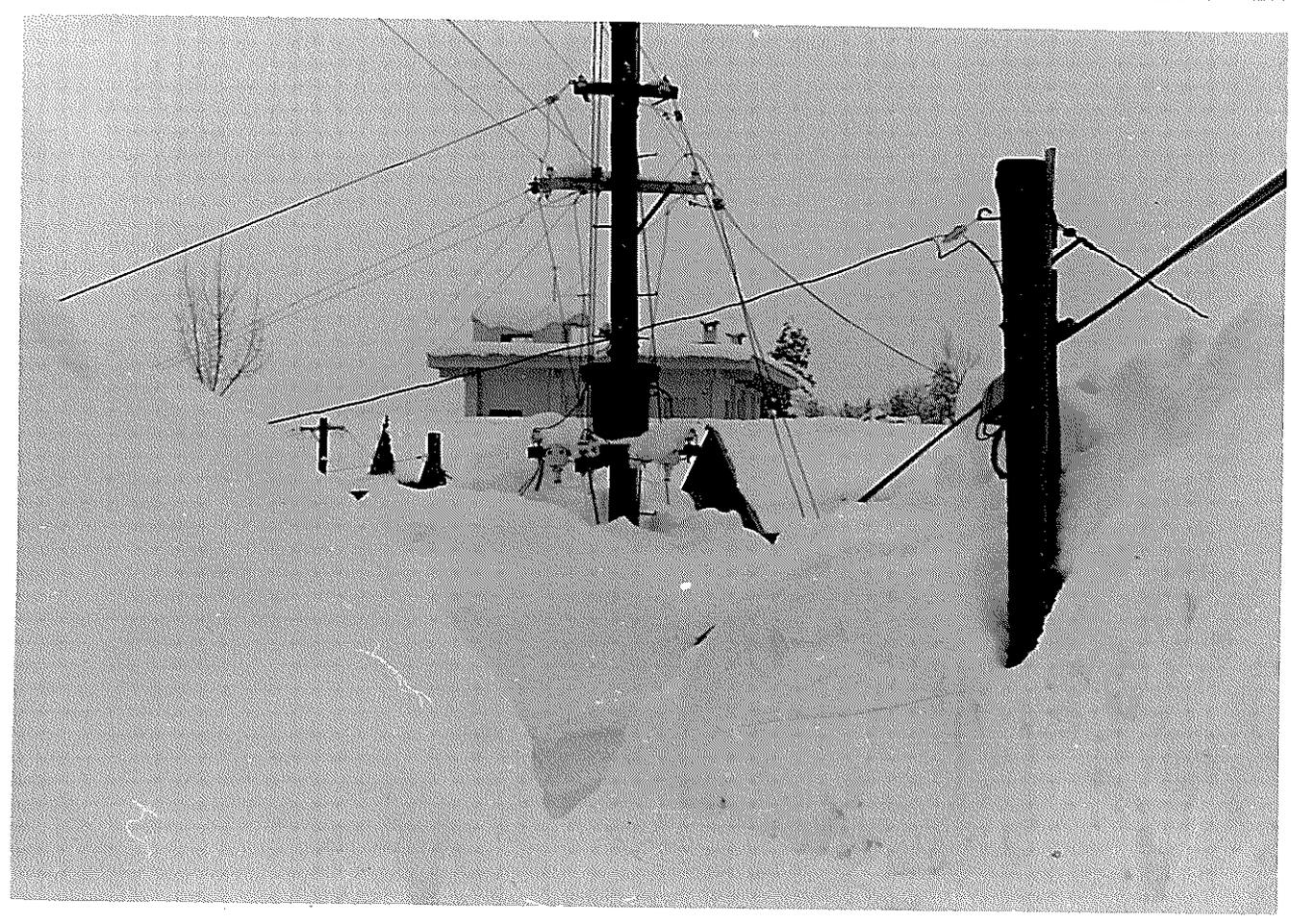
昭和43年

豪雪の記録

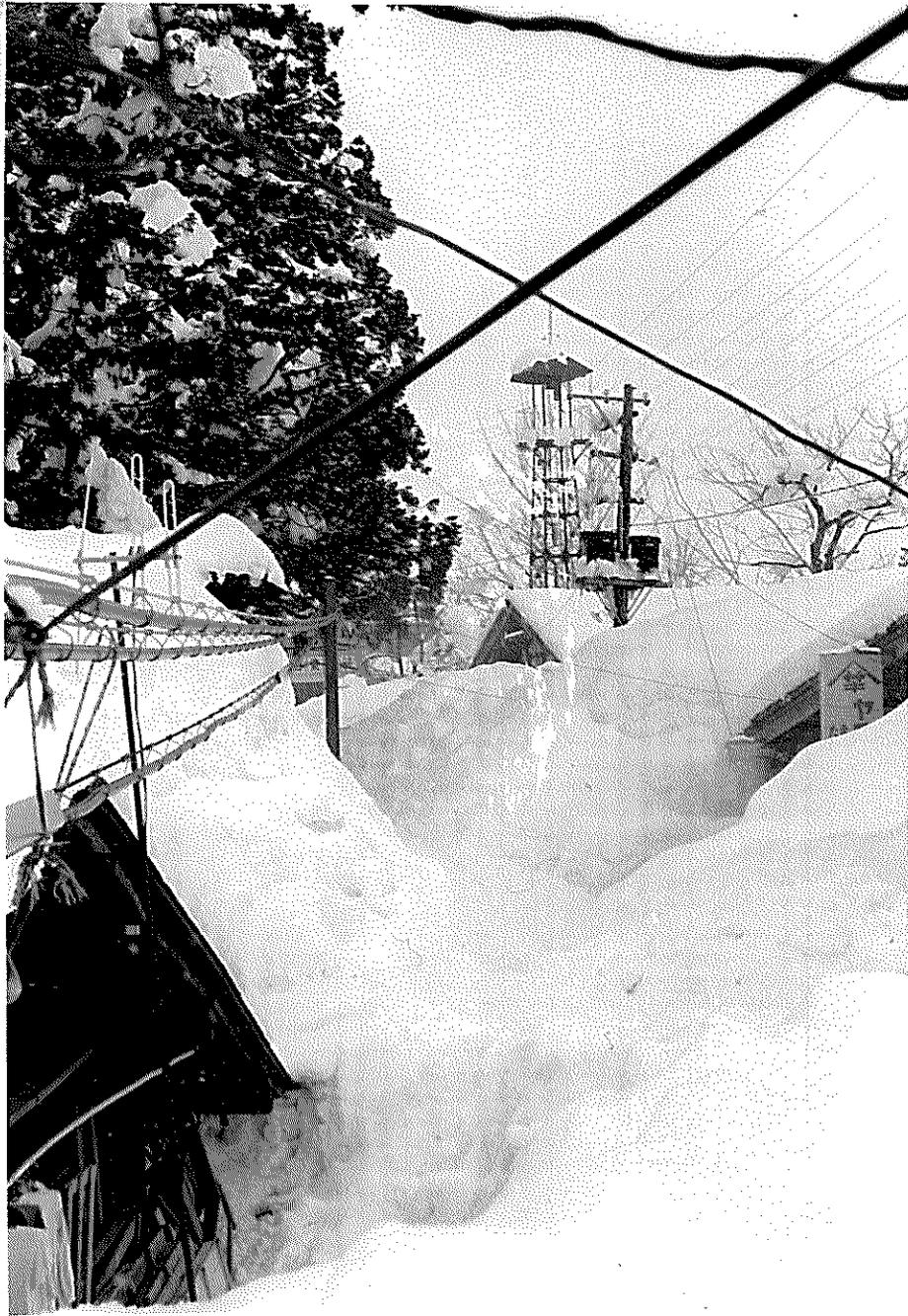
新潟県北魚沼郡  
守門村



昭和43年2月2日午後2時  
守門村豪雪対策本部設置する。



埋った民家、電話線もすっかり埋って本線が切れるおそれあり。

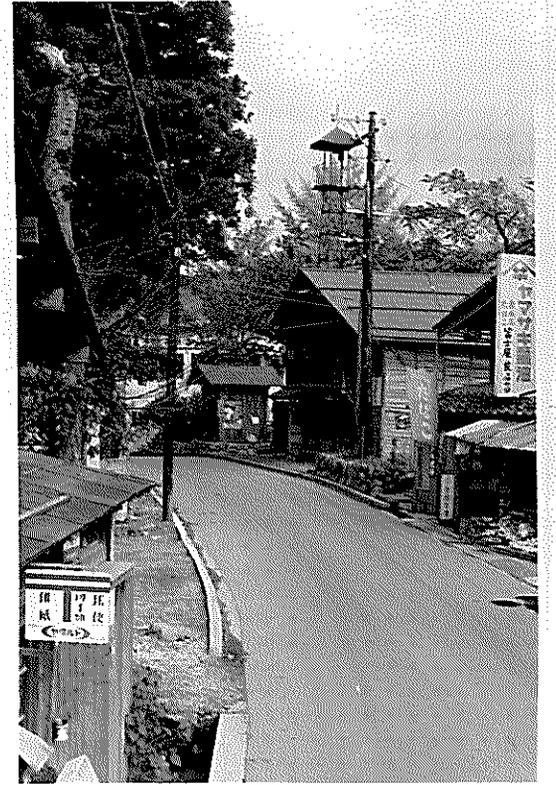


43. 2. 14

宮原商店街

夏と冬

42. 7. 13



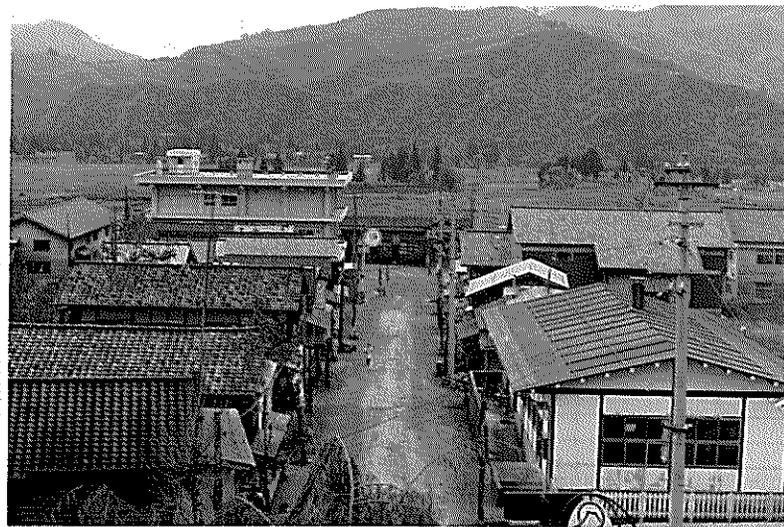
43. 2. 5

人夫が何く後揚の職員が勤負されず  
 いた。さうなるとはブルドーザも動けず  
 民家の玄関口に雪を押し込むだけ



43. 2. 14

夏  
と  
冬



42. 7. 13



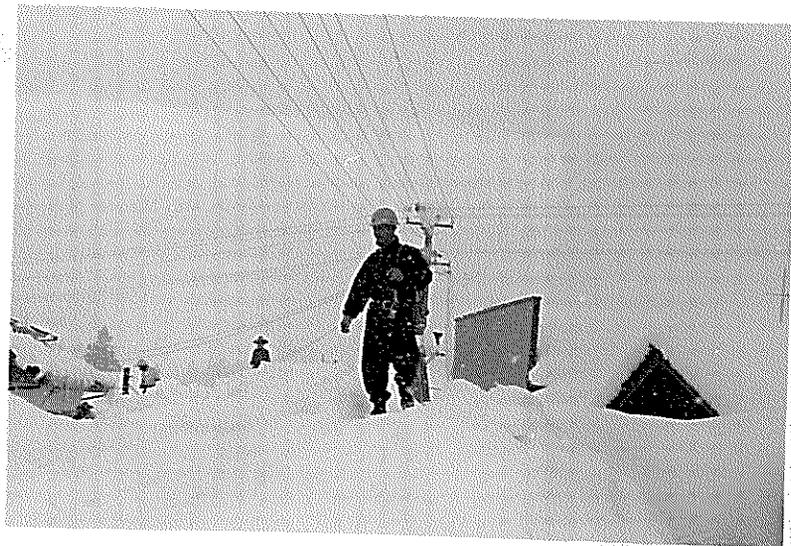
ブルドーザーも屋根と同じ位置で降雪



この下に体育館あり。 上条小学校



上に積み上げるよりほか手はありません



電線点検 危険はいたるところにあります。



村中総出の除雪 四十八人一月かかります

43 2.6 高倉小学校



屋根と平地の差がかなりで「雪かき」専任に

一人づいています。



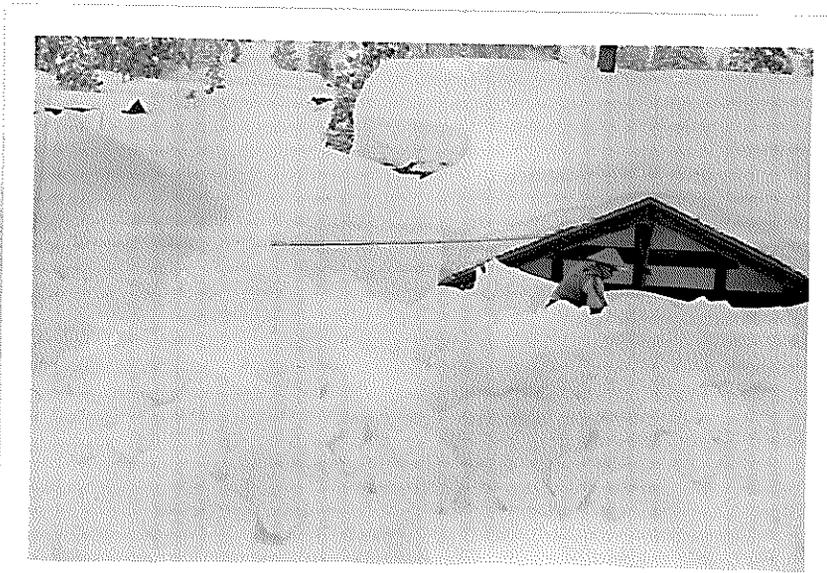


埋石

豪雪  
福山新田  
部落

電話不通  
「伝書鳩」  
「かほい」

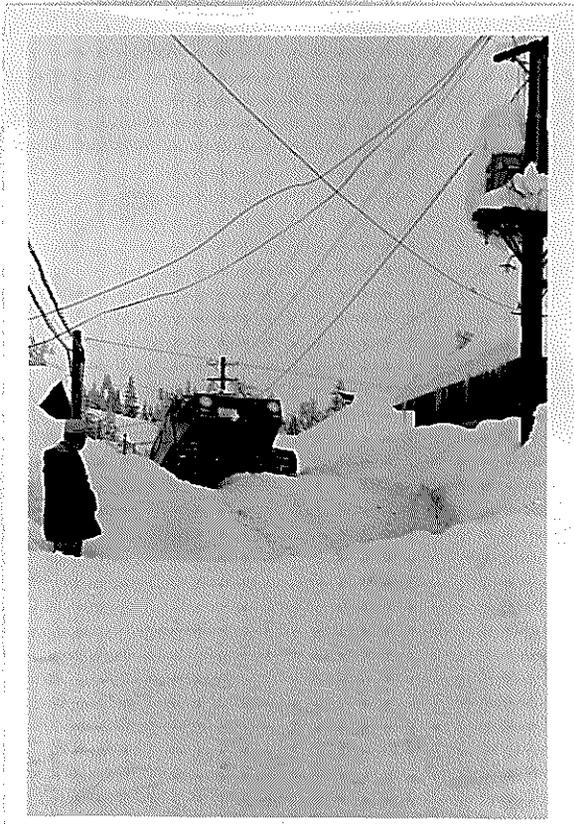
応援をたのみたい



町名新田地内

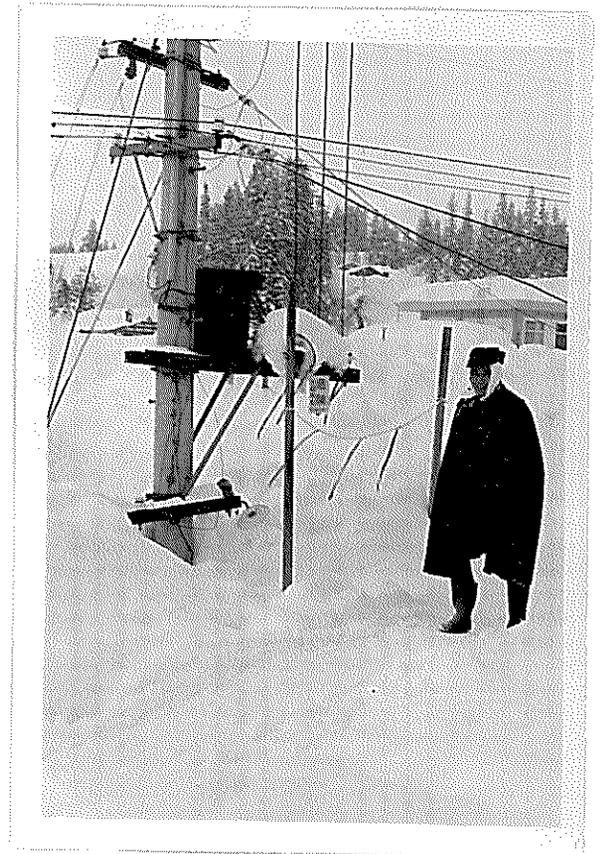
文士さんは学校で除雪

43  
2  
6

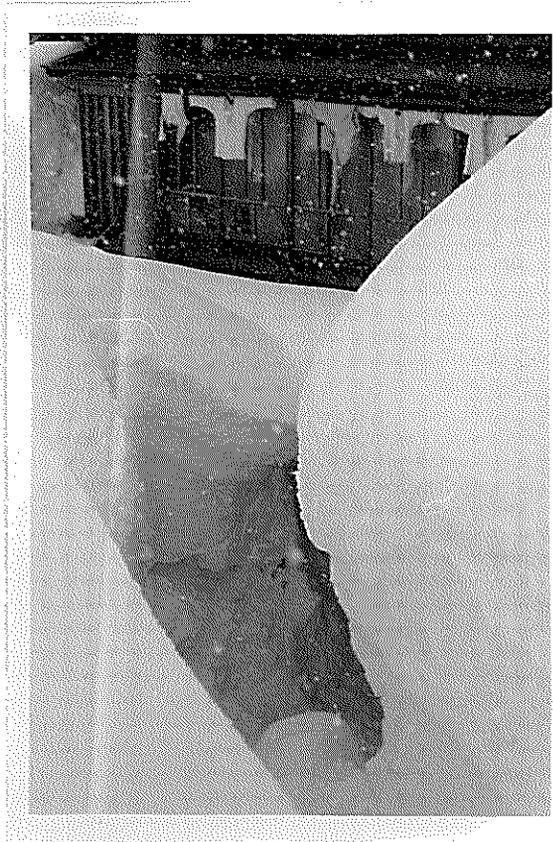


雪上車苦斗  
43  
又  
5

所村地内



高圧線のそばを通る駅に



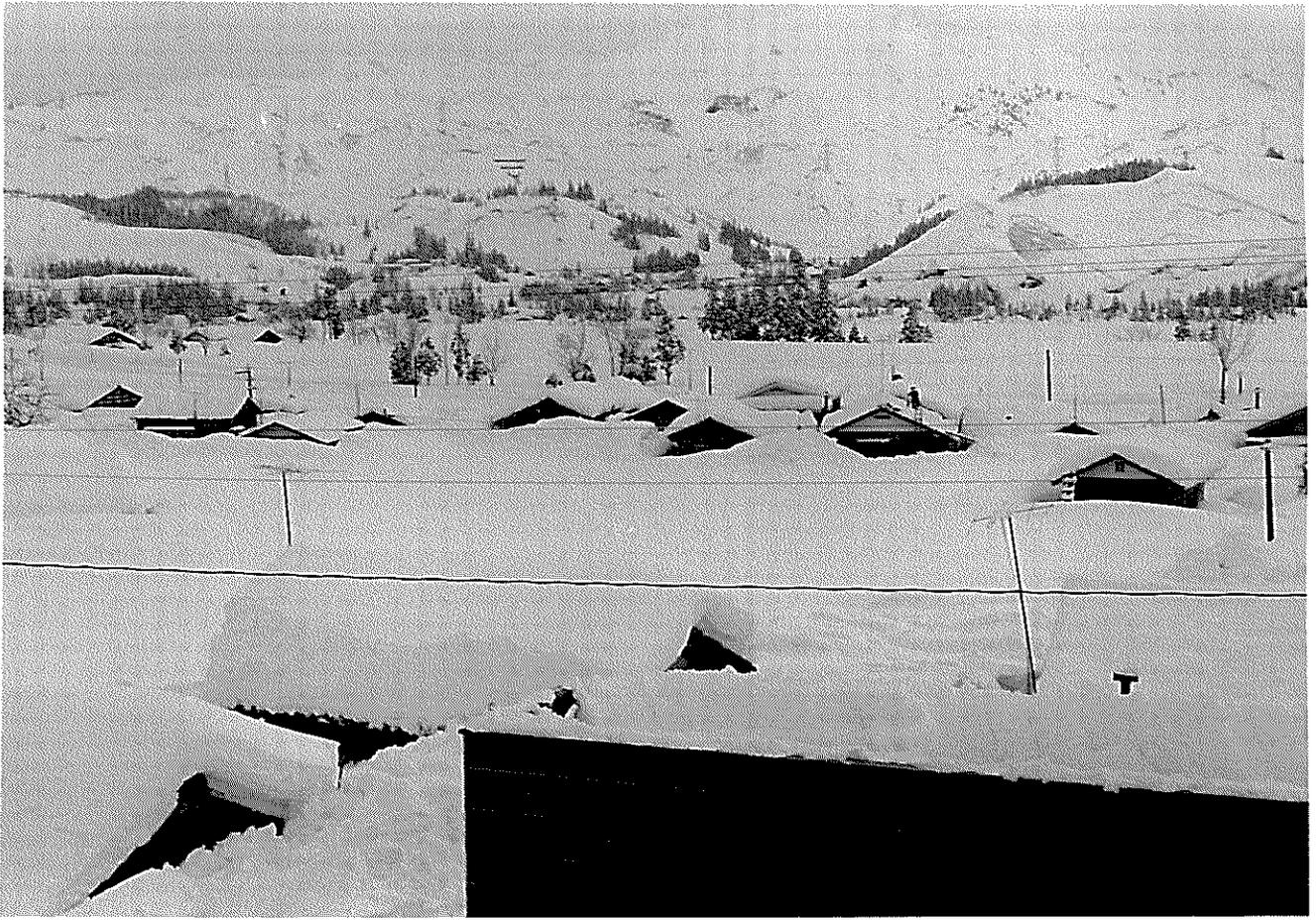
この穴か玄関口等  
所村地内



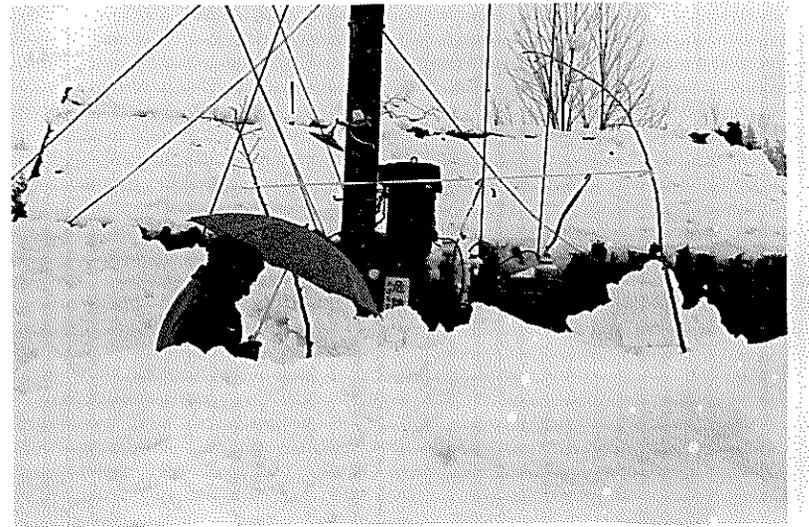
街常駅歩通り



福山小學校の除雪



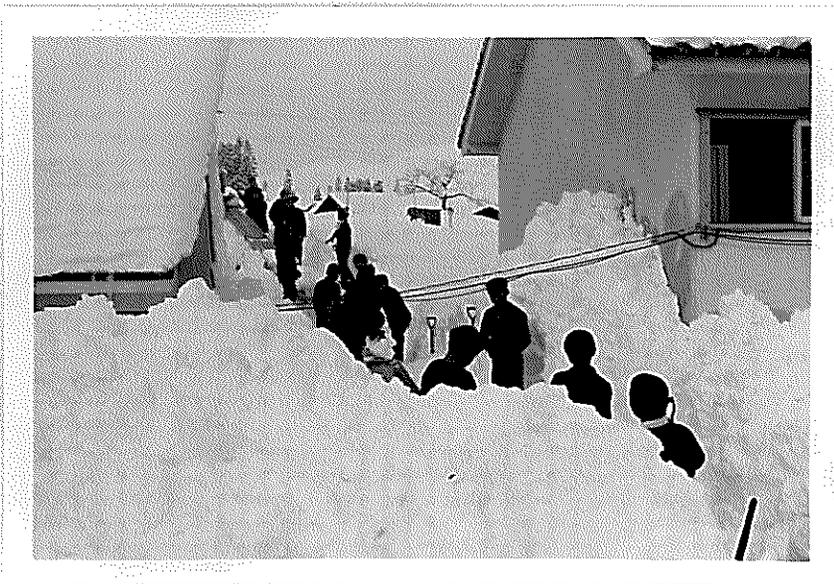
43. 2. 5  
後場職員の勤員



駅歩通り  
道路上いたるところこんな状態  
になった。



福山川学校  
43.2.7  
(人手不足は僕達で  
カバーして)





43. 2. 14

次。どこの町にそなって屋根下の除雪  
須原小学校

